

～繋がるキャンパス～ 第6回飛騨高山学会実施要項

『繋がる』をコンセプトに、飛騨高山をはじめとした飛騨地域を共通のキャンパス（フィールド）として調査・研究活動を実践している大学や大学生、地元の高校生、そして地域住民が集い、研究成果・活動成果を発表する「第6回飛騨高山学会」を開催します。

- 地域住民や小中高校生が大学や大学生と繋がる
- 地元企業や経営者と大学が繋がる
- 飛騨高山のまちづくりと先端的な手法・提案・技術が繋がる
- 大学生の情報発信により、飛騨高山が国内外の多くの人と繋がる
- 大学同士、大学生同士が飛騨高山を通して繋がる



1. 日時・会場

日時：令和6年11月30日（土）、12月1日（日）2日間

両日とも午後1時～午後5時

※発表者数等により時間は変更する可能性あり

会場：飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂（岐阜県高山市千島町900-1）

2. 発表について

（1）発表者

- ・高山市など飛騨地域において調査研究を行った（行っている）大学生及び大学関係者
- ・高山市の課題解決に資する調査研究を他地域で行った（行っている）大学生及び大学関係者
- ・高山市など飛騨地域に関する調査研究を行った（行っている）地元高校生

（2）発表内容

- ・高山市、飛騨地域、岐阜県中部山岳国立公園エリアに関する調査研究の成果（中間発表でも可）
- ・高山市の課題解決又は地方創生に資する政策・施策の提案
- ・岐阜県中部山岳国立公園エリアの活性化プログラムの提案（別の募集要項あり）

（3）発表方法

- ・発表内容の分野によって発表者を2つのグループ（2日）に分けます。グループ分け及び発表の順番は主催者が決定します。
- ・原則としてパワーポイントで作成した資料を用いて日本語で発表していただきます。
なお、1組あたり発表時間15分、質疑応答5分とします。（発表者数等により発表時間を変更する可能性があります。）
- ・発表の様子はインターネットでのライブ配信を行う予定です。
- ・会場にお越しいただくことが難しい場合などは、オンライン会議システム（Zoom）によるリモート発表も可能とします。
- ・学会冊子に掲載するための「予稿」（A4サイズ2ページ、ワードの指定フォーマット、飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能）を作成していただきます。

(4) 発表に対する謝礼

①会場発表

大学関係者には人数に関わらず1組あたり3万円(所得税源泉徴収後)の謝金をお支払いいたします。なお、会場までの交通費及び宿泊費等は発表者でご負担ください。

②リモート発表

大学関係者には人数に関わらず1組あたり1万円(所得税源泉徴収後)の謝金をお支払いいたします。

4. 応募方法

発表を希望される方は、「発表応募シート」(飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能)に必要な事項を記入していただき、事務局にご提出ください。

5. 各種データ提出締切

- | | |
|----------------|-----------|
| ・発表応募シート | 7月26日(金) |
| ・予稿ワードデータ | 10月11日(金) |
| ・発表用パワーポイントデータ | 11月15日(金) |

6. 大学紹介コーナー

会場内に大学案内資料やポスター等を設置するコーナーを設けます。資料やポスター等の設置は事務局が行います。

資料の設置を希望される大学は、「大学紹介コーナー利用応募シート」(飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能)に必要な事項を記入していただき、

9月13日(金)までに事務局にご提出ください。

7. 調査・研究活動への補助制度について

高山市内で大学が行うゼミ合宿等に対する補助制度(1人1泊×1,000円(10人泊以上))がございましたのでご活用ください。

補助金の交付には一定の条件があり、事前申請が必要となります。検討される際は事務局にお問い合わせください。

8. 主催・事務局

一般財団法人 飛騨高山大学連携センター

〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1 飛騨・世界生活文化センター内

TEL: 0577-57-5366 FAX: 0577-57-5377

E-mail: hidatakayama@renkei-center.jp

WEB: <https://renkei-center.jp/>